あひるの会
みどりの風
MIDORI NO KAZE
No.54　発行日　27. 5 .25
H.P　http://akaneen.com/

あかね園と親の活動写真

園長　柴田　麻子

来年（28年）法人として設立30年を迎えることになります。
今年発行分54・55号と次年度の56・57号の紙面で親の活動の原点とこれまでの活動の様子、そして法人、施設の30年を振り返り、次の新しい10年への目標や方向性が見えてくれば、と考えています。長いシリーズになりますが、障害があっても”地域で働き暮らす”という当初からの理念と本当に沢山の方々の様々なかたちでの応援、ご理解とご協力を得て、ここまで来た経緯を知って頂ければと思っています。

あかね園は親達の熱い思いの活動と多くの方々との出会いから生まれた所です。

30数年前障害を持つ本人、家族にとってまだまだ厳しい時代でした。何をすれば良いか、どこに相談すれば、そして通う所はあるのかなど、それぞれに不安をもって、みんなが子供のための情報を求めていました。

“手をつなぐ親の会（育成会）”も全国各地で活動が始まっていて、私も市川の親の会に所属していました。苦労しながら頑張ってきた先輩達にオシリをたたかれ、引っぱられながら特学父母の会の代表をしている中で当時、市川の中学特殊学級が自分の事を自分ですることや生活習慣の勉強、作業学習などの取組みをしていて、就職する人も出ていました。障害があっても働ける子供は働かせたいと思う親が何人か集まり、グループを作り、見学や勉強を始めました。

ららぽーとの“あひるの会の店”を見学に行った時、船橋にも働く場がほしいと願う親たちがいて、一緒になり昭和59年“働く場を作る親の会”がスタートしました。

そして働く場として重度障害者多数雇用企業のダックス（当時の労働省管轄）が生まれ、学卒後すぐに就労が難しい人達の為の訓練の場として社会福祉法人あひるの会あかね園（当時の厚生省管轄）が出来たわけです。

出来るまでの5年ぐらいの活動はここには、とても書ききれません。そこには運命のような人との出会いと企業の協力そして本当に多くの方々の理解と支援がありました。

目の前の山ほどの問題、土地、建物、資金もない中で場所を探し、どんな形のものなら作れるか、北から南まで見学をして歩き、2・3年は日々走り回っていました。その後は法人格申請のための書類づくりに夜中まで‥次の日の朝、県庁に提出書類を持って行くという生活が延々と続き、今考えればあのエネルギーは一体何だったのだろうと思い返しています。その想いの一つは自分たちがやれること（知恵と労力、資金を出す）をやった上で、行政、社会の皆さんへお願いする、このことは最初に集まった20名の親達の合言葉でした。

何とかあかね園が始まり、新しく入ってきた保護者と一緒に人手の足りない作業場で一緒に働きました（利用者40名に5名の現場職員）。その上、施設を作った時の借金が利子を合わせ、一億余り、当時法人の借金は寄付で返すという時代でした。

寄付を当てにするのではなく、自分たちで返すために開園当初から、親達は手作りを始め、その販売、バザー、そしてコンサート、後にはカレンダーの販売等できることは何でもやって頑張った末、平成18年には全ての返済が終わりました。

（P.4につづく）

親の活動の
と
手作り品い

の様子

いろいろ

「友の会」平成26年度決算報告と27年度事業計画

平成26年度「友の会」の運営は皆様のご支援、ご協力によりその役割を果たすことが出来ました。お礼申し上げますと共に、ここにご報告いたします

H26年6月27日行われたコンサート“みんなで楽しむクラシック”は、大変好評を得、収益を上げることが出来ました。H27年2月26日に開催した「友の会」研修会では「地域で暮らすためにⅧ」をテーマにパネルディスカッション形式で行い、3人の保護者の方の意見発表後、活発な話し合いがされました。

今年度法人へは690万円を寄付致しました。決算につきましては4月7日鈴木悦子、山崎順子両氏の監査を受け適正と認められました。

27年度は更なる会員の拡大、コンサートの成功をめざしてまいります。引き続き皆様の温かいご支援、ご協力をお願い申し上げます。

27年度事業計画

5～6月	会員増強月間
5月25日	みどりの風　54号発行
6月18日	「友の会」研修会
10月4日	あかね園　バザー
11月27日	「友の会」コンサート
12月15日	みどりの風　55号発行

単位：円

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	3,782,583	事務費	592,558
会員会費	5,314,000	研修費	26,424
（個人393名、企業32件）		コンサート	763,182
コンサート	1,408,000	法人への寄付	6,900,000
寄付金等	5,000	次年度繰越金	4,729,178
預金金利	1,759		
積立金繰り入れ	2,500,000		
合　計	13,011,342	合　計	13,011,342

「友の会」へのご入会をお願いいたします。

一般会員（年間一口　3,000円）　法人会員（年間一口　10,000円）

郵便振替　00110-0-354445　　銀行振込　千葉興業銀行　津田沼支店 普－4771251

口座名：社会福祉法人　あひるの会友の会　代表　国松実枝子

入会申込み、問合せは事務局まで　Tel 047-452-2715　Fax 047-452-2693

1ページのつづきです

こうして、親の活動は作る活動から支える（借金を返す）活動へ、そして、それを伝え、将来へつなぐ活動が今日へと続いています。10年～20年後には改築の時期が来ます、それに向けた準備も始まっています。

また、もう一つの大きな役割は先輩、後輩が集まって手作りをしながら身近に起きる様々なことの相談や情報を得たり、ストレス解消をしたり、仲間が集い、支えあう場にもなっていて、親の活動の意味合いを広げているように思え、みんなにとって大切な場にもなっていることがこの仕事をしてよかったと幸せに感じます。一人一人にしてみればまだまだ不安を持つ方も沢山いると思いますが、これからもこの場を使って、親が安心できる支援のかたちを考え要望しながら、それぞれの人がその時々の状況に合わせ、出来る人がボランティアをし、「お互い様」を大切に長く、楽しく、元気に活動が続くように願っています。

ここに書いたことは30数年間の様々な出来事とその中で感じた大変さと楽しさ、喜びと感謝のほんの一部です。長く働かせてもらったことも併せ、かかわって頂いた多くの方々に深甚より厚く感謝をし、ひとまずこの号を終わらせて頂きます。ありがとうございました。

編　集　後　記

あかね園30周年を迎えるにあたって、今回から4回にわたり、特集をくみます。

どうぞお楽しみに！　（A）

編集人　あひるの会友の会代表　国松実枝子
発行所　社会福祉法人　あひるの会「友の会」
〒275-0024 習志野市茜浜3丁目4番5号